

基本的な学習習慣を身に付け、学力を向上させよう

—学力向上の12のポイントの活用を—

開倫塾

塾長 林明夫

Q：学力向上の12のポイントとは何ですか。

A：開倫塾では、効果の上がる学習方法を「学習の3段階理論」としてまとめ上げ、塾生の皆様の学力アップに活用しています。学力アップで一番大切なことは、基本的な学習習慣を自分自身の手で身に付けることです。そこで、「学習の3段階理論」をもとにして、「学力向上の12のポイント」がどのレベルまで身に着いているか、7つのレベルに分けてセルフチェックできるよう、「チェックリスト」を作成しました。各項目について自分でセルフチェックをし、どのように取り組んだらよいかを考えてください。

Q：7つのレベルとは何ですか。

A：〈まず、A0～C2でお示しします〉

- (1)「A0」…取り組みが全くなし
- (2)「A1」…初級程度
- (3)「A2」…初級の中～上程度
- (4)「B1」…中級のはじめ程度
- (5)「B2」…中級の中～上程度
- (6)「C1」…上級のはじめ程度
- (7)「C2」…上級の中～上程度。ほぼ完璧。他の模範

〈次に、12項目をお示しします〉

1.「具体的な目的や目標を持って学んでいますか」

A0：目的や目標なしで学んでいます。

A1：定期試験では、目標を持って学んでいます。

A2：検定試験では、目標を持って学んでいます。

B1：第一希望校を、明確に決めて学んでいます。

B2：自覚を持って学んでいます。受験生としての自覚を持って学んでいます。

C1：将来の仕事や社会的な活動に役立てるために学んでいます。

C2：よく生きるために学んでいます。

2.「予習をしていますか」

A0：予習はしていません。

A1：次回の授業範囲につき、教科書に目を通しています。

A2：次回の授業範囲につき、問題があれば、自分で解いています。

B1：次回の授業範囲につき、わからない内容や問題があれば、調べてから授業に臨んでいます。

B2：次回以降の授業範囲も予習をしています。

C1：次の学年の授業範囲も予習をしています。

C2：上級学校の授業範囲も予習をしています。

3. 「復習をしていますか」

*復習とは、学校や開倫塾などの授業で学んだことを、自分でもう一度学び直すことです。

A0：復習はしていません。

A1：授業が終わったら、教科書や教材、ノートに一通り目を通しています。

A2：教科書や教材、ノートを、一語一語ていねいに読み直しています。

B1：授業で解いた計算や問題を、もう一度解き直しています。

B2：復習をしていてわからないことがあれば、辞書や参考書などを用いて徹底的に調べています。

C1：授業の前日や授業の前には、教科書や教材、ノートなどの 1 ページ目から復習をしています。

C2：関係することは、以前の学年にさかのぼって復習をしています。

4. 「音読練習をしていますか」

*音読練習とは、教科書や教材、ノートなどのよく理解できた内容について、声を出して繰り返し読む練習をすることです。

A0：音読練習はしていません。

A1：教科によっては、音読練習をしています。

A2：全教科、音読練習をしています。

B1：スラスラとよく読めるようになるまで音読練習をしています。

B2：教科書の本文や大切なことは、何も見ないでいえるようになるまで音読練習をしています。
(これを「暗唱」練習といいます)

C1：教科書や教材、ノートなどを 1 ページ目から、スラスラとよく読めるようになるまで、音読練習をしています。

C2：教科書や教材、ノートなどを 1 ページ目から、大切なところは何も見ないで「暗唱」できるまで、音読練習をしています。

5. 「書き取り練習をしていますか」

*書き取り練習とは、よく理解でき、音読練習をした内容について、学校の教科書の書体(楷書)で、書き順も含め正確に書けるようになるまで書く練習をすることです。

A0：書き取り練習はしていません。

A1：教科によっては、時々、書き取り練習をしています。

A2：書き順に気を付けながら、書き取り練習をしています。

B1：全教科、大切な語句は書き取り練習をしています。

B2：大切な語句は、定義(意味)を含め書き取り練習をしています。

C1：大切な文章は、暗記(何も見ないで書けること)できるようになるまで、書き取り練習をしています。

C2：様々な書体で、自由に、また、美しく書けるようになるまで、書き取り練習をしています。

6. 「計算・問題練習をしていますか」

*計算・問題練習とは、なぜそのような解答になるのかがよく理解できた計算・問題を、繰り返

し解く練習をすることです。

*開倫塾では、「計算・問題練習」の「・」を「ポチ」とよんでいます。

A0：計算・問題練習はしていません。

A1：数学や理科などの教科は、時々、計算・問題練習をしています。

A2：全教科、計算・問題練習をしています。

B1：数学や理科などの教科は、計算や問題を見た瞬間に、条件反射で正解が出るようになるまで計算・問題練習をしています。(定期試験・3大検定レベル)

B2：全教科、計算や問題を見た瞬間に、条件反射で正解が出るようになるまで計算・問題練習をしています。(定期試験・3大検定レベル)

C1：一度解いたことがあり、なぜそのような正解になるのかがよく理解できている公立中高一貫校、公立高校、大学センター入試の過去問の計算や問題を見た瞬間に、条件反射で正解が出るようになるまで計算・問題練習をしています。

C2：一度解いたことがあり、なぜそのような正解になるのかがよく理解できている私立中学校、私立高校、難関大学の入学試験の過去問の計算や問題を見た瞬間に、条件反射で正解が出るようになるまで計算・問題練習をしています。

7. 「定期試験対策をしていますか」

A0：していません。

A1：2週間前からしています。

A2：4週間前からしています。

B1：6週間前からしています。

B2：8週間前からしています。

C1：10週間前からしています。

C2：12週間以上前からしています。

8. 「模擬試験対策をしていますか」

A0：していません。

A1：2週間前からしています。

A2：4週間前からしています。

B1：6週間前からしています。

B2：8週間前からしています。

C1：10週間前からしています。

C2：12週間以上前からしています。

9. 「3大検定(英語検定、漢字検定、数学・算数検定)対策をしていますか」

A0：していません。

A1：2週間前からしています。

A2：4週間前からしています。

B1：6週間前からしています。

B2：8週間前からしています。

C1：10週間前からしています。

C2：12週間以上前からしています。

10. 「辞書を活用していますか」

- A0：辞書は使いません。
- A1：英語や国語でわからない語句があると、辞書を用いて調べます。
- A2：全教科でわからない語句があると、辞書を用いて調べます。
- B1：辞書で調べたことは、カードやノートに書き写します。
- B2：カードやノートに書き写した内容は、繰り返し読み直して身に着けます。
- C1：語句の意味だけでなく、語源や関連語句も調べ、調べたことはカードやノートに書き写し、繰り返し読み直して身に着けます。
- C2：辞書を活用し、現代用いられている言語だけでなく、日本や世界の古典(古文や漢文、ラテン語やサンスクリット語など)の習得にも挑戦しています。

11. 「新聞を活用していますか」

- A0：新聞は読んでいません。
 - A1：新聞は、時々読みます。
 - A2：新聞は、毎日読みます。
 - B1：新聞は、毎日スミからスミまで読みます。
 - B2：興味がある記事は、書き写したり、スクラップをしたりしています。
 - C1：毎日、学校や近くの図書館に出かけ、複数の新聞を読みます。
 - C2：自分の興味・関心のあるテーマについて、新聞をもとに自分の考えをまとめ、自分で考える力、批判的思考能力を身に付けられるように取り組んでいます。
- * 英検準 2 級以上を取得したら、英字新聞にも挑戦することをお勧めします。

12. 「読書に励んでいますか」

- A0：本はあまり読みません。
 - A1：本は、毎月 1 冊読みます。
 - A2：本は、毎月 2 冊読みます。
 - B1：本は、毎月 3 冊読みます。
 - B2：本は、毎月 4 冊読みます。
 - C1：本は、毎月 5 冊読みます。
 - C2：本は、毎月 6 冊以上読みます。
- * 開倫塾では、教科書で紹介されている本や図書館にある本などを、毎月 1 冊以上じっくり読み、気に入った箇所を「書き抜き読書ノート」に書き抜き、折に触れて読み直すことをお勧めしています。一生を通じて、同じ本を 6 回以上読むことをお勧めしています。読書により身に着くのは「思慮深さ」です。

Q：最後に一言どうぞ。

- A：大切なことは、「学力」、つまり「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」を身に着けること、「自己学習能力」を身に着けることです。この意味での学力を身に着けることで、多様な選択肢のある人生を歩むことができます。また、地域の教育力向上、正常に機能する社会・持続可能な社会の形成に役立ちます。そのために、この 12 項目を活用してください。必ず役に立ちます。